

(4) 事業者による実践例 「虹っ子エコチャレンジ」 生活協同組合コープこうべ

コープこうべの概要と環境活動

生活協同組合コープこうべは、組合員が出資金を出し合い、お店や協同購入センターを作り、組合員が安全・安心と認める品物を購入したり、学習活動やイベントを行うなど、組合員が利用し、運営に参加する組織です。日常生活の基本となる食品を中心に、日用品・衣料品などを組合員に供給します。兵庫県全域が活動範囲で、組合員数は、県民の69%にあたる140万人にのびります。

組合員のくらしの豊かさ・安全・安心を目指し、環境保全活動、福祉活動もさかんです。環境保全活動としては、食品トレイやペットボトルなどの回収とそれらをリサイクルした商品の開発・販売、レジ袋を渡さず、買い物袋持参を推奨するマイバッグ運動、お店から出る加工くずを堆肥にして、その堆肥で土づくりを行い野菜を栽培する「エコファーム」事業などを実施しています。

「虹っ子エコチャレンジ」の作成

コープこうべは、大人の組合員だけでなく、次の世代を担う子どもたちも、今から環境に興味をもち、考え、行動していくことが大切と考えました。そこで、子どもたちが楽しみながら環境を感じ、考える「きっかけ」となることを目的に、子ども向け環境学習プログラムとして「虹っ子エコチャレンジシート」を作成しました。

チャレンジシートの配布方法、広報の工夫

虹っ子エコチャレンジをコープこうべの機関紙への掲載や店舗でのポスター掲示、虹っ子エコチャレンジのホームページで情報提供しました。店舗には虹っ子エコチャレンジシートを設置し、自由に持ち帰れるようにもしました。

また、環境省のこどもエコクラブや西宮市のEWCに取り組む小学生にも配布しました。

「虹っ子エコチャレンジ」のすすめ方

シートは、コープこうべのエコ基地へ電話かホームページから申し込むか各店舗で入手します。シートが届けば、すぐに虹っ子エコチャレンジに取り組むことができます。3つのレベルの学習内容があり、1つずつステップアップしながら環境活動に取り組みます。

【レベル1】活動の「きっかけ」…ここからスタート!!

環境をまもるために、日常生活の中でできることを見直します。

まずは、今の自分のくらしを点検し、「環境をまもるために自分にできること、しなければいけないこと」を認識します。

10個の点検項目が葉書に書いてあり、○×をつけてコープこうべの「エコ基地」（環境推進室）に送ります。すると、エコ基地から「私たちができる環境学習」を掲載した「コープのこどもかんきょうブック」が送られます。



〈エコチャレンジシート表紙〉



〈こどもかんきょうブック〉

【レベル2】活動の「最初の一步」…さらにチャレンジ!!

お店や学校、まちの中でシートをもとにエコチェックをします。特に店舗でリサイクルや環境商品など、環境に関連した取り組みを調べます。シートそのものを郵送すると、「エコ基地」から修了証とバッジが送られます。

〈修了証〉



〈エコクラフト〉

【レベル3】活動の「次の一步」…もっとチャレンジ!!

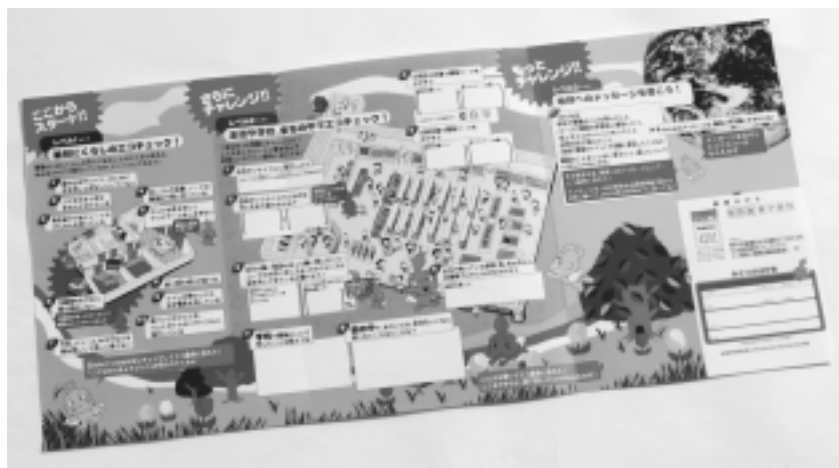
環境活動に取り組んでみて、気づいたこと、考えたことなどを「地球へのメッセージ」として400字詰め原稿用紙1～2枚に書いて郵送します。

「エコ基地」から「エコクラフト」が送られます。



参加者からの「地球へのメッセージ」より

「きのう、虹っ子エコチャレンジをしました。
くらしのエコチェックでは、1のおみずをだしっぱなしと、9のでんきをけすがだめだったよ。
あとは0だったよ。
でも一つ◎があるよ。それは10番だよ。
いつもおかあさんといっしょにしよくひんトレイやぎゅうにゅうパックをリサイクル にいくよ。
エコカードにはんこをおしてもらいにいくよ。
エコチャレンジにさんかして、アルミかんはフライパンにうまれかわってぎゅうにゅうパック
はノートとかティッシュにうまれかわるんだよってかみにかいていたよ。
いすまでつくれるのがすごいとおもったです。
かみは木からできているっておしえてもらいました。
木が大きくなるのは、なん年もかかるから、たいせつにつかわないといけなね。
いつもでんきでおこられるから、きをつけようとおもうよ。」



〈チャレンジシート内容〉

「ぼくはエコチャレンジをやってから、ものすごくエコチェックをするようになりました。
たとえば、テレビを見る時間を30分ときめたり、リサイクルに協力したりエコマークをかくにんしてかい物をするようにしています。
昔の人は、車がなく、なんでも手作りしていたから地球を守っていたと思います。
今は昔よりべんりだけど、はい気ガスが多くオゾン層をはかいしていると聞きました。
木のせい品や紙をたくさん作っているため木がたおされてみどりがへっているということも聞きました。
車をソーラーカーや電気自動車にしたり歩いたりバスや電車をつかってなるべく車をつかわないようにすることも大切だと思います。
えんぴつや紙をむだづかいせずさいごまでつかうこともいいことだと思います。
みんなが地球をよごさないようにして地球を守っているとあんしんしてくれそうです。」

他の団体・市町・学校等との連携

兵庫県下の環境省のこどもエコクラブに取り組むメンバーには、ひょうご環境創造協会を通じて配布しました。また、西宮市のEWC（アース・ウォッチング・クラブ）に取り組む市内全小学校の4年生にも配布しました。

「虹っ子エコチャレンジ」の効果、今後の方向性

一人でも取り組み、またいつも買い物に出かけるお店が環境の学習の場となる虹っ子エコチャレンジに、2002年度も1000名を超える申し込みがあり、こどもたちの環境学習に貢献できました。

虹っ子エコチャレンジは1年ごとの取り組みです。2003年度は、食の取り組みと一体化し、内容を一新して取り組んでいく予定です。

コープこうべの「子ども向け環境学習活動」についてのお問い合わせ・お申し込み先
コープこうべ 環境推進室
TEL 078-856-2068 FAX 078-856-1700
URL <http://www.kobe.coop.or.jp/>